

# 九頭龍神社〔新宮〕月次祭のお知らせとお願いです

## 九頭龍神社（新宮）の月次祭について

## 箱根神社（箱根町元箱根 80-1 0460-83-7123）

毎月15日に斎行される、箱根神社と九頭龍神社（新宮）月次祭へのご参列と御祈禱につき、お問い合わせが多くなって参りましたので、参詣ご希望の皆様にお知らせ申し上げます。併せて「箱根神社と九頭龍神社」、「九頭龍神社の本宮と新宮」についてご説明申し上げます。

## 15日 月次祭の時間について

1、日 時	毎月15日	8:00	箱根神社月次祭	於	箱根神社
		8:30	九頭龍神社（新宮）月次祭	於	九頭龍神社（新宮）
		9:00	御祈禱開始	於	箱根神社

## 15日 月次祭の参列について

- 1、箱根神社の月次祭、九頭龍神社（新宮）の月次祭と、続けてご参列下さい。
- 2、ご参列の方は、初穂料（はつほりょう）を一家族3千円以上お納め下さい。祭典奉修後におさがりをお渡し致します。

## 15日 御祈禱について

- 1、九頭龍神社（新宮）の月次祭は、13日の九頭龍神社（本宮）月次祭のように祭典中の御祈禱は行いませんので、申込封筒や御供はお渡し致しません。
- 2、御祈禱をお申込みの方は、箱根神社での通常の御祈禱と同じように受付をして下さい。  
\* 箱根神社の御祈禱は5千円から、九頭龍神社は1万円からでございます。  
\* 御神札にお名前と願い事を書いてご祈願し、奉修後に御神札とおさがりをお渡し致します。  
\* 御祈禱は、箱根神社・九頭龍神社（新宮）月次祭終了後に箱根神社御本殿での1番祈禱となります。下記日程を参照下さい。

## 15日 日程について

- 1、「月次祭にご参列の後、御祈禱を受けられる方」と、
- 2、「月次祭にご参列の方」、の二通りの日程をご説明申し上げます。

## 1、月次祭（箱根神社・九頭龍神社新宮）に参列した後、御祈禱を受ける。

7:30 から ◆月次祭の受付を儀式殿内受付にて行います。  
7:55 まで \* ご参列の方は、参列者名簿に住所・氏名等のご記帳をお願いします。  
\* その折に、初穂料（3千円以上）をお納め下さい。  
\* 斎衣とおさがりの引換券をお渡し致します。斎衣を着用し、引換券はお持ち下さい。

◆御祈禱受付を儀式殿内受付にて行います。  
\* 箱根神社の御祈禱は5千円から、九頭龍神社は1万円からでございます。  
\* 御祈禱申込みが済みましたら、控所でお待ち下さい。

7:55 ◆箱根神社御本殿に参入します。

8:00 ◆箱根神社の月次祭を斎行します。  
\* 祝詞奏上の際は、頭を下げて夫々に心の中で一緒に、平素の御神徳に感謝の心を捧げ、すべての人々の為に変らぬ御加護を箱根の神様にお願いします。  
\* 箱根神社月次祭奉修後に、おさがりをお渡し致します。引換券でお受取り下さい。

◆次に、九頭龍神社（新宮）前に移動して、

8:30 ◆九頭龍神社（新宮）の月次祭を斎行します。  
\* 祝詞奏上の際は、頭を下げて夫々に心の中で一緒に、平素の御神徳に感謝の心を捧げ、すべての人々の為に変らぬ御加護を九頭龍神様にお願いします。

◆次に、御祈禱を行いますので儀式殿へ移動します。

9:00 ◆儀式殿から箱根神社の御本殿へ参入し、御祈禱を行います。  
\* 御祈禱奉修後に、御神札とおさがりをお渡し致します。

◆箱根神社の御祈禱の方はこれで修了です。斎衣を受付にお返し下さい。  
◆次に、九頭龍祈禱をお申込の方は、九頭龍神社（新宮）へ移動して、玉串を奉奠してお参りします。◆お参りが終わって修了です。斎衣を受付にお返し下さい。

箱根神社・九頭龍神社他の祭典行事はもとより、箱根の様子や日々の神社の出来事などを、公式ホームページに併設のブログ「社務日誌から」にて随時お知らせしておりますので、ぜひご参拝にご活用下さい。

箱根神社公式サイト (http://hakonejinja.or.jp) 公式ブログ「社務日誌から」 (http://hakonejinja.no-blog.jp/syamonissikara/)

## 2、月次祭（箱根神社・九頭龍神社新宮）に参列する。

7:30 から ◆月次祭の受付を儀式殿内受付にて行います。  
7:55 まで \* ご参列の方は、参列者名簿に住所・氏名等のご記帳をお願いします。  
\* その折に、初穂料（3千円以上）をお納め下さい。  
\* 斎衣とおさがりの引換券をお渡し致します。斎衣を着用し、引換券はお持ち下さい。  
\* 月次祭参列申込みが済みましたら、控所でお待ち下さい。

7:55 ◆箱根神社御本殿に参入します。

8:00 ◆箱根神社の月次祭を斎行します。  
\* 祝詞奏上の際は、頭を下げて夫々に心の中で一緒に、平素の御神徳に感謝の心を捧げ、すべての人々の為に変らぬ御加護を箱根の神様にお願いします。  
\* 箱根神社月次祭奉修後に、おさがりをお渡し致します。引換券でお受取り下さい。

◆次に、九頭龍神社（新宮）前に移動して、

8:30 ◆九頭龍神社（新宮）の月次祭を斎行します。  
\* 祝詞奏上の際は、頭を下げて夫々に心の中で一緒に、平素の御神徳に感謝の心を捧げ、すべての人々の為に変らぬ御加護を九頭龍神様にお願いします。  
◆九頭龍神社（新宮）月次祭が終ってすべて修了です。斎衣を受付にお返し下さい。

## \* 箱根神社と九頭龍神社について（両社参りのおすすめ）

箱根山中で行を積み、箱根大神の大きな力をいただいた万巻上人は、荒れ狂う毒龍を調伏し、「九頭龍神」に甦らせました。この時以来、山の神「箱根大神」の生み出だされる生命の根源たる水の力を、芦ノ湖の守護神（水の神）として司ってこられたのが「九頭龍神」です。箱根大神の御神徳なくして九頭龍神の御神威の発揚はないと言われる所以です。



7月31日、九頭龍神を祭る湖水祭を宵宮に、翌8月1～2日、箱根大神を祭る例大祭（本祭り）が行われ、3日には駒ヶ岳の神祭り、4日の湖尻龍神祭、5日の鳥居焼まつり（龍神祭）と芦ノ湖を巡って一週間にわたり夏祭りが行われます。それは、箱根の大神様と九頭龍様とが一体となって斎行される箱根の山と湖の大御祭りなのです。

皆様には、まず始めに箱根神社に参拝し、次に九頭龍神社にお参りされる両社参りで、箱根の大神様、九頭龍様のいっそう大きな御加護を得られますよう祈念申し上げます。

## \* 九頭龍神社の「本宮」と「新宮」について

九頭龍神社（本宮）は、毒龍調伏・九頭龍誕生の所縁の聖地、芦ノ湖心の畔に鎮祭されました。九頭龍神社（新宮）は、例大祭宵宮の龍神祭・湖水祭が斎行される神聖な祭場に鎮祭されました。どちらも同じ神様が祀られていて、その御心も御神徳も変わりありません。

本宮は天平宝字元年、箱根神社に続いて建立され、新宮は、参拝経路が大変な本宮より易くお参りが出来、箱根神社との両社参りもすぐ出来るお社として、平成12年辰年元旦に建立されました。毒龍調伏・九頭龍誕生の所縁の聖地に鎮まる九頭龍神社（本宮）が奥宮とすると、湖水祭が斎行される神聖な祭場に鎮まる九頭龍神社（新宮）は里宮であり、ちょうど駒ヶ岳山頂に鎮まる箱根元宮と芦ノ湖畔に鎮まる箱根神社との関係と同じのとも言えます。



お参りは、本宮、新宮の区別なく、ご自身のご都合のよろしい日に、それぞれのお時間の中で、心を込めてお参りいただくのが一番よろしいものと存じます。更にはより御加護の大きな箱根神社との両社参りを特におすすめ致します。

以上、ご不明な点がございましたら、箱根神社社務所（0460-83-7123）までご連絡願います。